

夜間オンコールTM 代行サービス紹介

自分らしく生きられる介護の仕組みをつくる



ドクターメイト株式会社



さまざまな施設でご利用いただいています

導入施設数

全国 **980** 施設以上

導入都道府県

45 都道府県

サービス継続率

98%以上

相談対応実績

Dスタアカウント

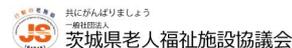
累計 **91,342** 件以上

17,249 人以上

※上記数値は2024年12月現在



広島県老人福祉施設連盟

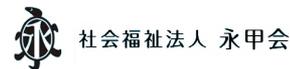


山口県老人福祉施設協議会

青森県内の社会福祉法人等運営の施設です
公益社団法人 青森県老人福祉協会



岡山県老人福祉施設協議会



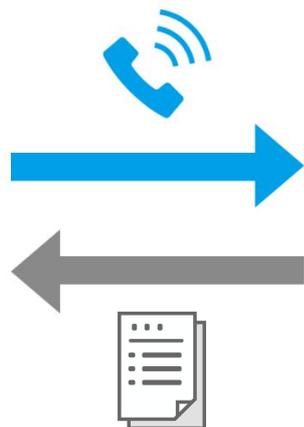
夜間に**看護師**に相談できる

夜間オンコール代行

医師がバックアップ



施設
夜間スタッフ



ドクターメイト 看護師



ドクターメイト
医師

STEP
01 } ドクターメイト看護師へ電話

STEP
02 } アドバイスを受ける

STEP
03 } レポートを受け取る



課題

看護師

判断プレッシャーが大きい
オンコール待機による心身の負担がある



介護師

知識不足で夜勤の不安が大きい
人間関係によるコールのしづらさ



管理職

看護師の採用難
人手不足で自身が駆けつけ対応している



導入メリット

看護師

経験豊富な弊社看護師が対応
オンコール待機しない仕組み作りが可能

介護師

些細な内容でも何度でも相談可能
丁寧なアドバイスで不安軽減

管理職

採用力強化
良質なトリアージで駆けつけ数減
収益改善への影響

01 看護師の採用が有利に



「オンコールなし」での募集は、採用にも有利。人口2万人の地方都市で**1カ月で3人の看護師を採用**できた例も。今後加速する人材不足への打ち手としても効果を発揮します。

02 確かな実績に基づく対応品質



オンコール対応に特化した独自の教育プログラムを通過した看護師のみを採用。これによりオンコールのクオリティを高め、ミスがあってはならない医療対応において確実なサポートを実現しています。

03 詳細なレポート



オンコール対応終了後、**15分前後**で**詳しいレポート**を送付します。週次や月次にまとめてではなく、都度送付するため、翌朝の申し送りにもご利用いただけます。

搬送時の救急隊とのコミュニケーションにもご利用いただけます。

04 充実の研修・フォロー体制



導入前に研修を行いスムーズな運用を支援します。**導入後も必ず担当がつき、継続的にサポート**を行います。担当制により施設ごとに異なるお悩みに応じた運用方法のアドバイスなど、**個別対応を実現**しています。

ドクターメイトでは日中の医療課題についてもサポートを行います

看護師に電話で相談

夜間オンコール代行



17:00～8:30



皮膚科医にチャットで相談

日中医療相談



8:30～17:00

週3回の診療+
処方箋

オンライン診療
(皮膚科)サポート
月・水・金 診療

⇒これにより**24時間いつでも医療と連携ができる状態**をご提供します

私たちが、プロフェッショナルな

「医療スタッフ」 として施設に加わり

懸命に頑張る施設職員の皆さんを

24時間 支えます



介護施設の現状

通院負担、嘱託医の専門外の対応困難

すぐに医師に聞けない / 通院負担が大きい

嘱託医の専門外の対応が難しい

スタッフの負担、医療者の採用難

夜間対応の夜勤スタッフへの負担が大きい

オンコールがあると看護師の採用が難しい

ドクターメイトを導入することで...

日中医療相談

オンライン皮膚科/精神科※

夜間オンコール代行

(訪看連携)※

通院数↓

救急搬送↓

入院数↓

離職↓

採用↑

施設/法人利益↑

職員の退職・採用時のリスクヘッジをはかる

Problem

看護師の
母集団形成の難航

看護師の
離職率が高い

介護士の
教育コスト増

Merit

オンコール無しでの採用

コール待機負担の解消

若手職員の教育推進

Benefit

採用力の強化

定着率向上・
産育休復帰率向上

OJTの工数削減

人的要因で加算未取得施設の体制づくりと医療体制強化



※夜間看護体制加算の取得
加算に必要な看護師配置基準等は満たしていただく必要があります。

採用費削減と時間外労働の適正化



“

採用成功で看護師のワークライフバランスも改善

”

オンコールおよび出勤要請の増加と医療的な判断が負荷に

高齢化や介護の高度化が進むなか、オンコールおよび出勤要請の増加と医療的な判断により非常に負荷がかかっているのが明白でした。加えて、やむを得ない休職や離職が重なり体制維持が一時的に非常に厳しい時期があり、ピーク時は常勤2名の看護体制でした。看護師の採用を強化するにも、**オンコールを持たないけど日勤対応は可能といった求職者が多く**、どうやって解決していけば良いかずっと情報を探していた時にドクターメイトを知りました。

看護師のワークライフバランスが改善

現在は**正看護師3名、常勤パート1名、非常勤パート1名の看護体制**になり、**看護師のライフワークバランスが改善**しました。年頃のお子さんがいる看護師からは、オンコールがなくなったことで「子供と向き合って会話ができる時間を、ちゃんととれるようになりました」と、言ってもらえました。また、お風呂やトイレに電話を持っていかなくなり「家の中で電波強度を気にしていたストレスから解放されました」といった声も聞いています。

オンコールは命に関わる事ですから、日常的に非常に大きなストレスをかかえながら責任感をもって対応してくれています。その重圧から解放されるだけで看護師が受けるインパクトはまるで違いますね。今では、退勤後には充実したプライベートを過ごし、高いパフォーマンスを発揮してもらっています。



Q.ドクターメイトの判断には必ず従わなければいけない？

医療アドバイスの為、
必ず従わなければいけないということではございませんので、ご安心ください

Q.加算取得の継続は可能ですか？

所定の条件を満たせば加算の継続取得は可能です
未取得の場合は加算取得に向けてサポートいたします

Q.外国人スタッフも利用できますか？

外国人向けのチェックリストをご用意していますので、ご利用可能です

| | |
|---------------|-------------------------------|
| 会社名 | ドクターメイト株式会社 (DoctorMate Inc.) |
| 代表 | 青柳 直樹 |
| 設立 | 2017年12月8日 |
| 資本金 | 9000万円 |
| 事業内容 | 介護事業所向け医療サービスの提供 |
| メディア掲載 | 日本経済新聞,日経産業新聞,高齢者住宅新聞にて掲載 |
| 受賞歴 | CHIBA ビジコン2019「ちば起業家大賞」受賞 |

日本経済新聞(電子)2022年5月25日

日本経済新聞



日本経済新聞(誌面)2022年7月13日

日本経済新聞



Fresh Faces ~アタラシヒト~2022年7月23日

BS朝日



日本経済新聞(電子)2022年7月6日

日本経済新聞



高齢者住宅新聞 2022年6月7日

高齢者住宅新聞



「ハピネスふくい」2022年4月10日

福井放送



サービス詳細やお見積りについては、お気軽にお問い合わせください

気になる費用を知りたい方



今すぐ相談予約

24時間365日Web予約可能！

<https://booking.receptionist.jp/dm-support/30min>

Webでサービス詳細を確認



夜間オンコール代行サービスTM

<https://doctormate.co.jp/oncall>

日中オンライン医療相談サービス

<https://doctormate.co.jp/service-2>

お電話でのお問い合わせ



 03-6822-5055

電話受付 平日9:00~19:00

※お急ぎの方はお電話ください



ドクターメイト株式会社 <https://doctormate.co.jp/>

〒103-0004 東京都中央区東日本橋三丁目7番19号
東日本橋ロータリービル9階

ドクターメイト

検索